

## 日本微生物資源学会第 22 回大会プログラム

会 期: 平成 27 年 9 月 9 日(水)～11 日(金)

会 場: とりぎん文化会館(鳥取県鳥取市尚徳町 101-5, <http://torikenmin.japro.jp/>)

大会事務局: 〒680-8553 鳥取県鳥取市湖山町南 4-101 鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター

Tel. 0857-31-5882 Fax. 0857-31-5888 e-mail: [fmrc-collection@mail.muses.tottori-u.ac.jp](mailto:fmrc-collection@mail.muses.tottori-u.ac.jp)

(大会長)中桐 昭 (大会事務局)牛島 秀爾

### 参加費:

事前振込み(8 月 21 日まで)

会員:5,000 円 非会員:7,000 円 学生:1,000 円 懇親会費:5,000 円

当日払い 会員:6,000 円 非会員:9,000 円 学生:1,000 円 懇親会費:6,000 円

### 振込口座(ゆうちょ銀行):

#### 【ゆうちょ銀行から振り込まれる場合】

口座記号番号:01360-5-103807

口座名称:日本微生物資源学会第 22 回大会(ニホンビセイブツシゲンガツカイダイニジュウニカイトイカイ)

#### 【他の金融機関から振り込まれる場合】

銀行名:ゆうちょ銀行

店名:一三九(イチサンキュウ)

店番:139

預金種目:当座

口座番号:0103807

口座名称:日本微生物資源学会第 22 回大会(ニホンビセイブツシゲンガツカイダイニジュウニカイトイカイ)

### プログラム概要:

9 月 9 日(水)

13:30～15:00 編集委員会 第 3 会議室

15:00～16:30 カルチャーコレクション委員会 第 3 会議室

16:30～18:30 理事会 第 3 会議室

9 月 10 日(木)

9:20～ 9:30 開会の挨拶 第 1 会議室

9:30～11:00 実務ワークショップ 第 1 会議室

11:00～12:00 ポスター(奇数番号) フリースペース

13:00～15:10 微生物資源シンポジウム 第 1 会議室

15:30～16:30 総会・授賞式 第 1 会議室

16:30～17:00 受賞講演 第 1 会議室

17:00～18:00 ポスター(偶数番号) フリースペース

18:30～20:30 懇親会 海陽亭

9 月 11 日(金)

9:15～10:45 一般講演(口頭) 第 1 会議室

11:00～12:00 系統分類部会主催基調講演 第 1 会議室

12:00～12:15 閉会式 第 1 会議室

12:30～18:00 エクスカーション

## 鳥取への交通アクセス

### 1. 飛行機

羽田空港—鳥取空港 約1時間10分

### 2. 鉄道

大阪—鳥取 約2時間30分  
 (大阪・新大阪・京都)—【スーパーはくと】  
 岡山—鳥取 約1時間50分  
 (岡山)—【スーパーいなば】

【新幹線】-(岡山)—【スーパーいなば】

【新幹線】-(姫路)—【スーパーはくと】

### 3. 車

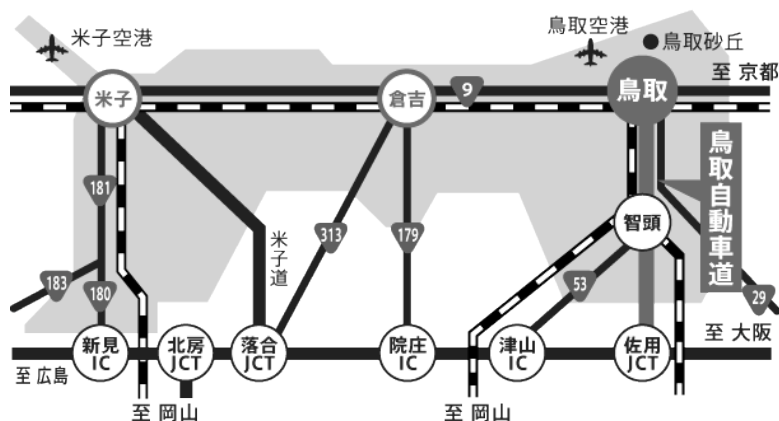
大阪から 約2時間30分

【中国自動車道】→(作用JCT)→【鳥取自動車道】・・・鳥取

岡山から 約3時間

【岡山自動車道】→【中国自動車道】→(津山IC)→【R53】→(智頭IC)→【鳥取自動車道】・・・鳥取

東京, 京都, 大阪, 姫路, 広島, 福岡から高速バスあり



## 会場周辺地図

### 1. 徒歩

JR鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ20分

### 2. バス

バスターミナル(鳥取駅横)から, 湖山・鳥大・賀露線など「県庁日赤前」下車(所要時間: 5分)

100円循環バス「くる梨」で「とりぎん文化会館」下車 バスターミナルから青コース(18分), 赤コース(16分), 緑コース(13分)(詳細は, <http://www.toricana.jp/bus>)

### 3. 車

JR鳥取駅から約5分

鳥取空港から約15分(空港連絡バス「県庁日赤前」下車)





## 受付

事前登録参加者、当日参加者、招待参加者、いずれの方も必ず受付で手続きを済ませてください。受付は 9 月 10 日(木)8:50 から、とりぎん文化会館 1 階のフリースペースで行います。お荷物は 2 階の第 5 会議室(大会本部)にてお預かり致します。なお、お荷物は 9 月 11 日(金)の 13:00 までにお引き取りください。

## 昼食

大会周辺にはコンビニエンスストア、レストラン等がございますが、数は限られます。事前にお弁当を注文された方は、大会受付時に引換券をお渡ししますので、お昼に受付に券をご持参ください。館内は、大ホール、小ホール以外での飲食は自由です。大会会場の第 1 会議室も飲食可能ですが、ゴミの分別にご協力ください。お弁当の事前申し込みと振り込みは 8 月 21 日までをお願いします。代金は 800 円(税込)です。

## 休憩室

特に部屋は用意しておりませんが、フリースペースや廊下の椅子をご利用ください。なお、フリースペースにて、お茶等を用意しております。

## ポスター発表

ポスターは A0 サイズ(縦)以内で作成してください。固定用のテープは会場に準備します。9 月 10 日 11:00 までに発表者自身で掲示してください。演題番号が奇数の発表コアタイムは 9 月 10 日(木)11:00~12:00、演題番号が偶数の発表コアタイムは 9 月 10 日(木)17:00~18:00 です。なお、ポスターは 9 月 11 日(金)13:00 までに撤去してください。

## 口頭発表について

USB メモリもしくは CD でデータをご持参頂き、会場設置のパソコン(Windows 7, PowerPoint 2010)をご利用ください。発表データはセッションが始まる前にパソコンに入れてください。Macintosh の場合は各自のパソコンをご使用ください。その場合は、ミニ D-Sub 15 ピン・ケーブルコネクタに対応するアダプタをご持参ください。

## ポスター賞・ベストプレゼンテーション賞

ポスター賞は懇親会にて、ベストプレゼンテーション賞は閉会式にて表彰いたします。

## 懇親会について

大会会場から懇親会会場(海陽亭)まで送迎バスをご用意しております。18:00 に出発しますので、ポスター会場にお集まりください。懇親会終了後は鳥取駅までバスでお送りいたします。

漁り火を見ながら、鳥取の海と山の幸をご堪能ください。

懇親会会場:「海陽亭」鳥取市賀露町西 3 丁目 27-1, TEL(0857)31-4649

## エクスカージョン

菌類きのこ遺伝資源研究センター(FMRC)の見学および日本一の砂丘として有名な鳥取砂丘と砂の美術館の見学バスツアーを企画しております。

【旅程】: とりぎん文化会館出発(12:30) → 食事・砂丘散策(13:00-15:00) → 砂の美術館(15:15-16:00) → 鳥取大学 FMRC(16:20-17:20) → 鳥取空港(17:40 着) → 鳥取駅(18:00 着)

事前申し込みと振り込みは 8 月 21 日までをお願いします。代金は 2,000 円(交通費・昼食代・砂の美術館入館料込み)です。

事前に申し込まれた方は、9 月 11 日の閉会式終了後、12:30 にポスター会場にお集まりください。

## プログラム

[実務ワークショップ] 9月10日 9:30~11:00 第1会議室

### 「寄託される微生物株の品質向上に向けたカルチャーコレクションの取り組み」

微生物の新種提案が加速する今日において、カルチャーコレクションの役割がますます重要になってきています。微生物株の品質を維持・向上させるためには寄託者とカルチャーコレクション両者の協力が不可欠です。本ワークショップでは3名のカルチャーコレクションの方々に、微生物株の寄託と品質向上に関する取り組みや問題点などについてご紹介いただきます。

#### W-1 JCMにおける寄託の現状と寄託受入体制の整備

押田 祐美

国立研究開発法人 理化学研究所バイオリソースセンター 微生物材料開発室(JCM)

#### W-2 NBRCにおける寄託時の問題点への取り組み ~ファージと組換え体を例に~

藤田 克利

独立行政法人 製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター(NBRC)

#### W-3 NIES藻類コレクションにおける寄託対応と問題点

森 史

国立研究開発法人 国立環境研究所微生物系統保存施設(NIES) 一般財団法人 地球・人間環境フォーラム

[ポスター発表] 9月10日 11:00~12:00 (奇数番号); 17:00~18:00 (偶数番号) 1階フリースペース

#### P-1 色々なバクテリアの分離と分類・同定

○畑山 耕太<sup>1</sup>, 久野 輝昭<sup>2</sup>, 牛田 絢子<sup>3</sup>

<sup>1</sup>相模中央化学研究所, <sup>2</sup>北里大学理学部, <sup>3</sup>玉川大学農学部

#### P-2 各種環境中のクテドノバクテリア叢の解明

○矢部 修平<sup>1,2</sup>, 酒井 康輝<sup>1,2</sup>, 横田 明<sup>3</sup>

<sup>1</sup>東北大院・農・生物産業創成, <sup>2</sup>ハザカ研究所, <sup>3</sup>インドネシア大学

#### P-3 ヒト腸内からの難培養性微生物の単離とバイオリソース整備

○坂本 光央<sup>1</sup>, 田中 良紀<sup>2,3</sup>, 辨野 義己<sup>3</sup>, 大熊 盛也<sup>1</sup>

<sup>1</sup>理研 BRC-JCM, <sup>2</sup>ビオフィェルミン製薬株式会社神戸研究所, <sup>3</sup>理研イノベーション推進センター辨野特別研究室

#### P-4 *Colletotrichum orbiculare* および *C. destructivum* 種複合体に所属する NIAS Genebank 保有菌株の分子再同定

○佐藤 豊三<sup>1</sup>, 森脇 丈治<sup>2</sup>, 青木 孝之<sup>1</sup>, 根本 博<sup>1</sup>

<sup>1</sup>農業生物資源研究所, <sup>2</sup>農業・食品産業技術総合研究機構九州沖縄農業研究センター

#### P-5 ホウレンソウとダイコンに病原性を有する *Colletotrichum dematium* (Persoon) Grove の菌株 MAFF238704 から作出した硝酸塩利用能欠損変異株

○富岡 啓介, 野見山 孝司, 関口 博之, 大崎 秀樹, 伊藤 陽子, 竹原 利明

農業・食品産業技術総合研究機構 近畿中国四国農業研究センター

#### P-6 農業生物資源ジーンバンクが保有する植物ウイルス株の特性評価(2) クモウイルスの外被タンパク質遺伝子の効率的塩基配列決定

○一木(植原) 珠樹, 青木 孝之, 澤田 宏之, 永井 利郎, 花田 薫, 藪中 恭子, 杉本 るり子, 大橋 美保,

中島 比呂美, 熊谷 みどり, 竹谷 勝, 山崎 福容, 根本 博  
農業生物資源研究所

- P-7 PCR-核酸クロマト法を使った保存株病原因子の迅速検証法の作成  
○吉田 茂<sup>1</sup>, 金沢 泉<sup>1</sup>, 林 佐代子<sup>2</sup>, 林 将大<sup>3</sup>, イブラヒム・エルデソーキー<sup>1</sup>, 福永 肇<sup>1</sup>, 江崎 孝行<sup>1</sup>  
<sup>1</sup> 岐阜大学・医学部・病原微生物遺伝資源保存センター, <sup>2</sup> 岐阜医療科学大学, <sup>3</sup> 岐阜大学・生命科学総合研究支援センター・嫌気性菌研究分野
- P-8 宮崎県で採集された *Oudemansiella* 属の未記載種について  
○牛島 秀爾, 前川 二郎  
鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター (FMRC)
- P-9 殺線虫活性を持つ小型木材腐朽菌の探索  
○石崎 孝之<sup>1,2</sup>, 鈴木 健人<sup>2</sup>  
<sup>1</sup> 玉川大学農学部, <sup>2</sup> 玉川大学学術研究所
- P-10 微生物ライブラリーを用いた殺線虫活性の探索  
○伊沢 貴文<sup>1</sup>, 渡辺 京子<sup>1,2</sup>, 石崎 孝之<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup> 玉川大学農学部, <sup>2</sup> 玉川大学学術研究所
- P-11 土壌内外生菌根の核相検定-ショウロホモカリオンを用いた交配検定-  
○高 琪<sup>1</sup>, 仲野 翔太<sup>1</sup>, 會見 忠則<sup>2</sup>, 霜村 典宏<sup>2</sup>  
<sup>1</sup> 鳥取大学大学院連合農学研究科, <sup>2</sup> 鳥取大学農学部
- P-12 MTT 還元力検定法を利用したショウロ培養菌糸体のバイアビリティ評価  
○森本 萌<sup>1</sup>, 笹本 佳裕<sup>2</sup>, 會見 忠則<sup>1</sup>, 霜村 典宏<sup>1</sup>  
<sup>1</sup> 鳥取大学農学部, <sup>2</sup> 鳥取大学大学院農学研究科
- P-13 *Aspergillus luchuensis* 同一由来株の三機関による調査結果および対応  
○伴 さやか<sup>1</sup>, 稲葉 重樹<sup>1</sup>, 山田 修<sup>2</sup>, 矢口 貴志<sup>3</sup>, 鎗田 響子<sup>3</sup>, 亀井 克彦<sup>3</sup>  
<sup>1</sup> 独・製品評価技術基盤機構 バイオテクノロジーセンター (NBRC), <sup>2</sup> 独・酒類総合研究所 (RIB), <sup>3</sup> 千葉大学 真菌医学研究センター
- P-14 JCM における好塩性アーキア菌株の保存と品質管理について  
○伊藤 隆, 飯田 敏也, 大熊 盛也  
国立研究開発法人 理化学研究所 バイオリソースセンター 微生物材料開発室 (理研 BRC-JCM)
- P-15 NBRC 担子菌株に対するパーライト法の効果の検証その2  
○佐藤 真則<sup>1</sup>, 井上 竜太郎<sup>1</sup>, 佐々木 友美<sup>1</sup>, 資延 淳二<sup>2</sup>, 稲葉 重樹<sup>3</sup>, 中桐 昭<sup>4</sup>  
<sup>1</sup> 独・製品評価技術基盤機構 特許微生物寄託センター, <sup>2</sup> 同機構 安全・解析課, <sup>3</sup> 同機構 生物資源利用促進課, <sup>4</sup> 鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター (FMRC)
- P-16 活性炭を用いた難保存性担子菌株の凍結保存の試み  
○梶原 佳奈<sup>1</sup>, 早乙女 梢<sup>2</sup>, 牛島 秀爾<sup>2</sup>, 前川 二郎<sup>2</sup>, 中桐 昭<sup>2</sup>  
<sup>1</sup> 鳥取大学大学院農学研究科, <sup>2</sup> 鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター (FMRC)
- P-17 糸状菌に対する凍結保護剤の効果に関する事例  
○岡田 元, 大熊 盛也  
国立研究開発法人 理化学研究所 バイオリソースセンター 微生物材料開発室

- P-18 農業生物資源ジーンバンク事業の微生物部門(MAFF)における2014年の活動と成果  
○永井 利郎, 一木(植原) 珠樹, 澤田 宏之, 青木 孝之, 竹谷 勝, 山崎 福容, 中島 比呂美, 熊谷 みどり, 佐藤 豊三, 根本 博  
農業生物資源研究所
- P-19 NBRC カルチャーコレクション 平成26年度事業報告  
○崎山 弥生, 黒原 千里, 藤田 克利, 鎌田 幸, 中川 恭好, 山崎 秀司, 鈴木 健一郎, 能登 靖  
独・製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター(NBRC)
- P-20 NIES 藻類コレクションの2014年度活動報告  
○森 史<sup>1</sup>, 湯本 康盛<sup>1</sup>, 石本 美和<sup>1</sup>, ノエル マリーエレン<sup>2</sup>, 佐藤 真由美<sup>2</sup>, 山口 晴代<sup>2</sup>, 河地 正伸<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>(一財)地球・人間環境フォーラム, <sup>2</sup>国立研究開発法人 国立環境研究所
- P-21 2014年度のJCMの活動報告  
大熊 盛也, 岡田 元, 高島 昌子, 工藤 卓二, 伊藤 隆, 飯田 敏也, 大和田 勉, 坂本 光央, 飯野 隆夫,  
遠藤 力也, 押田 祐美, 草桶 佳代, ○鈴 幸二  
国立研究開発法人理化学研究所バイオリソースセンター微生物材料開発室
- P-22 2014年度のFMRC活動報告について  
○早乙女 梢, 前川 二郎, 牛島 秀爾, 岡 久美子, 中桐 昭  
鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター(FMRC)
- P-23 石巻専修大学(ISU)コレクション:東日本大震災後の現状(中間報告2)  
○宮寄 厚, 阿部 知頭  
石巻専修大学理工学部生物科学科
- P-24 OUTにおけるナショナルバイオリソースプロジェクト活動2014年度  
○金子 嘉信, 周 瑩, 前川 裕美  
大阪大・工学研究科酵母リソース工学寄附講座
- P-25 有用乳酸菌株の情報公開  
○田中 尚人<sup>1</sup>, 鈴木 智典<sup>2</sup>, 富田 理<sup>3</sup>, 梶川 揚申<sup>4</sup>, 内野 昌孝<sup>4</sup>, 五十君 静信<sup>5</sup>, 岡田 早苗<sup>1,4</sup>  
<sup>1</sup>東京農業大学菌株保存室(NRIC), <sup>2</sup>東京農業大学応用生物科学部食品安全健康学科, <sup>3</sup>農研機構食品  
総合研究所, <sup>4</sup>東京農業大学応用生物科学部生物応用化学科, <sup>5</sup>国立医薬品食品衛生研究所食品衛生管  
理部
- P-26 基礎生物学研究所IBBPの微生物遺伝資源のバックアップ保管  
○田中 大介  
基礎生物学研究所IBBPセンター

**[微生物資源シンポジウム] 9月10日 13:00~15:10 第1会議室**

「きのこ類のもつ様々な機能性とその活用」 コンビナー: 前川 二郎

近年, 重要な森林資源のひとつであるきのこは, ”食”だけでなく, マツタケに代表される菌根菌きのこの栽培  
へ向けた研究や木材腐朽性きのこの持つ分解力の利用, きのこが生産する物質を生物農薬として利用する試  
みなど様々な分野での活用研究が注目されています. 本シンポジウムではこのような応用研究をされている4  
名の先生にご講演いただきます.

シンポジウム開催にあたり (13:00~13:10)

前川 二太郎

鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター (FMRC)

S-1 (13:10~13:40)

シイタケの遺伝資源と品種開発

寺島 和寿

一般財団法人 日本きのこセンター 菌茸研究所

S-2 (13:40~14:10)

マツタケなど菌根性きのこ類の人工栽培に向けた研究

山中 高史

国立研究開発法人 森林総合研究所

S-3 (14:10~14:40)

きのこ由来揮発性物質を利用した植物病害防除技術の開発

岡 久美子

鳥取大学農学部

S-4 (14:40~15:10)

キノコやカビの酵素探索からの或る考察

紙野 圭

独・製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター産業連携推進課

[日本微生物資源学会奨励賞受賞講演] 9月10日 16:30~17:00 第1会議室

緑藻綱オオヒゲマワリ目の分類学的再編に必要なこと

仲田 崇志

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 先端生命科学プログラム 慶應義塾大学先端生命科学研究所

[一般講演] 9月11日 9:15~10:45 第1会議室

O-1 (9:15~9:30)

鉄腐食を引き起こす水素非資化性硝酸塩還元菌 *Prolixibacter denitrificans*

○飯野 隆夫<sup>1</sup>, 伊藤 公夫<sup>2</sup>, 坂本 光央<sup>1</sup>, 大熊 盛也<sup>1</sup>

<sup>1</sup>理研 BRC-JCM, <sup>2</sup>新日鐵住金

O-2 (9:30~9:45)

琵琶湖深層で優占する *Chloroflexi* 門細菌の生態学的特性および単離手法の検討

○岡崎 友輔, 程木 義邦, 中野 伸一

京都大学生態学研究センター

O-3 (9:45~10:00)

植物根圏の *Flavobacterium* および *Chryseobacterium* の分離培地の開発

○西岡 友樹<sup>1</sup>, 須賀 晴久<sup>2</sup>, 景山 幸二<sup>3</sup>, 百町 満朗<sup>1</sup>, 清水 将文<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 岐阜大学大学院応用生物科学研究科, <sup>2</sup> 岐阜大学生命科学総合研究支援センター, <sup>3</sup> 岐阜大学流域圏科学研究センター

O-4 (10:00~10:15)

プロバイオティクス乳酸菌 *Lactobacillus plantarum* FSCM2-12 株の胃酸耐性機構の解明

○平岡 吏佳子<sup>1</sup>, 宇田 勲<sup>2</sup>, 仲野 翔太<sup>3</sup>, 霜村 典宏<sup>4</sup>, 會見 忠則<sup>4</sup>



<sup>1</sup> 鳥取大学大学院農学研究科, <sup>2</sup> おしどり調剤薬局有限公司, <sup>3</sup> 鳥取大学大学院連合農学研究科, <sup>4</sup> 鳥取大学農学部

O-5 (10:15~10:30)

耐塩性を具備するショウロ交雑 F<sub>1</sub> 菌株の育成

○仲野 翔太<sup>1</sup>, 高 琪<sup>1</sup>, 會見 忠則<sup>2</sup>, 霜村 典宏<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 鳥取大学大学院連合農学研究科, <sup>2</sup> 鳥取大学農学部

O-6 (10:30~10:45)

バーミキュライトを担体として用いた NBRC 担子菌株に対する凍結保存法の開発

○佐藤 真則<sup>1</sup>, 野口 麻里子<sup>1\*</sup>, 井上 竜太郎<sup>1</sup>, 稲葉 重樹<sup>2</sup>, 中桐 昭<sup>3</sup>

<sup>1</sup> 独・製品評価技術基盤機構 特許微生物寄託センター, <sup>2</sup> 同機構 生物資源利用促進課, <sup>3</sup> 鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資源研究センター (FMRC) (\*平成 26 年度当時)

**[系統分類部会主催基調講演] (9月11日 11:00~12:00) 第1会議室**

微生物多様性の研究における培養性の意義

平石 明

豊橋技術科学大学 環境・生命工学系